

重点取組事項	取組事例	主な目標指標	目標値	上半期実績値	12月末実績値	実行計画	上半期進捗状況	12月末進捗状況	
(1) 急性期医療への対応	救急受入の拡充	救急車受入件数	4,490件	2,181件	3,318件	① お断りの翌日検証 ② 受入制限の検証と対策 ③ 消防署と継続的な意見の交換と共有	① 同左 ② 同左 ③ 同左 ④ 救急医療委員会での検証・意見交換(毎月)	① 同左 ② 同左 ③ 同左 ④ 同左	
		お断り率	7.2%	5.2%	5.5%				
		お断り件数	360件	125件	202件				
	紹介患者の増加	紹介件数	15,000件	7,218件	10,810件	① 医師訪問活動 ② 津島市地域連携推進委員会の開催 ③ 機関誌発行	① 同左 ② 同左 ③ 同左	① 同左 ② 同左 ③ 同左	
		訪問PR件数	300件	140件	163件	① 訪問活動 ② 訪問医療機関別での紹介、逆紹介の傾向分析	① 同左 ② -	① 同左 ② 集計表の作成(10月)	
	手術件数の増加	手術件数(手術室)	2,300件	1,022件	1,588件	① 手技別傾向及び課題の分析 ② 中間報告と目標値の再設定 ③ 手術室の運用の検証(必要に応じて) ④ 必要備品の適正要求・効果検証	① - ② - ③ - ④ 備品材料選定委員会へ適宜要求	① - ② - ③ - ④ 同左 ⑤ 看護局への働きかけ	
(2) 患者の状態に応じた医療の提供	急性期病棟7対1看護体制の維持	重症度、医療・看護必要度の精査割合	100%	100%	100%	① A・C項目、Hファイルの精査 ② 重症度、医療・看護必要度院内報告(毎週) ③ 数値低下の際の迅速な対応 ④ 診療報酬改定情報の収集対応	① 同左 ② 同左 ③ 同左 ④ 同左	① 同左 ② 同左 ③ 同左 ④ 同左	
	リハビリテーションの充実	4西病棟休日の平均単位	3.0単位以上	3.3単位	3.1単位	① 週7日体制の確保 ② 訓練以外業務の効率化による訓練時間の拡充	① 入棟患者が少ない時の休日の人員配置増 ② -	① 同左 ② -	
	地域包括ケア病棟の有効活用	病床稼働率	90%	82.1%	85.0%	① 症例検討会議 ② 他病棟開催のカンファレンスより患者情報収集	① 同左(25回) ② 同左(25回参加)	① 同左(40回) ② 同左(25回参加)	
		1日あたり入院患者数	43.2人	39.4人	40.8人				
	在宅、他院からの受け入れ数	在宅、他院からの受け入れ数	20件	19件	27件	① 紹介患者の面談 ② ポストアキュート受け入れ ③ サブアキュートの受け入れ ④ レスパイトの受け入れ	① 同左(8件) ② 同左(345件) ③ 同左(0件) ④ 同左(18件)	① 同左(12件) ② 同左(555件) ③ 同左(1件) ④ 同左(21件)	
		緩和ケア病棟の有効活用	1日あたり入院患者数	13人	13.9人	13.1人	① 入棟審査会の運用強化 ② 入院体制の見直し ③ 看護師または看護助手の増員	① 同左 ② レスパイト入院の受け入れ ③ -	① 同左 ② 同左 ③ -
	認知症患者への対応	院内デイサービスの開催	100%	100%	100%	① 院内デイ開催(毎週木曜日) ② DSTニュースの発行 ③ 院内研修の企画・運営	① 同左(延参加者数124名) ② 同左(6月) ③ -	① 同左(延参加者数192名) ② 同左(10月) ③ 認知症患者対応能力向上研修実施10/13・45名、11/13・55名	
		認知症初期集中支援チーム対応件数	25人	29人	39人	① チーム会議の定期開催(毎月) ② 対応方法のスキルアップ ③ 対象者選定の基準作成	① 同左 ② 居宅介護支援事業所へのアンケート調査 ③ -	① 同左 ② 同左 ③ -	
	(3) 在宅医療への貢献	在宅療養患者の受け入れ(後方支援)	在宅療養後方支援病院新規登録患者数	20人	21人	31人	① 前制度からのスムーズな移行 ② 市外医療機関への周知 ③ 近隣病院との連携の検討	① 同左 ② 訪問活動、連携票発送(7月) ③ -	① 同左 ② 同左、チラシ発送(11月) ③ -
		円滑な連携による退院支援	介護支援連携指導料	830件	344件	583件	① MSW・看護師による退院困難な要因を有する患者への早期介入 ② MSW・看護師とケアマネとの介護支援連携強化	① 同左(MSW介入件数前年度比119件増) ② ケアマネへのICT利用啓蒙(20件)	① 同左(前年度比164件増) ② 同左(29件)
退院時共同指導料			30件	20件	27件	① 退院前カンファレンスの実施 ② 在宅医療チームとの顔の見える関係づくり	① カンファレンス開催数前年度比9件増 ② 在宅連会議(5月)	① 同左(前年度比9件増) ② 同左	
退院前後訪問件数			60件	37件	49件	① 退院前カンファレンスの実施 ② 在宅医療チームとの顔の見える関係づくり ③ 訪問看護ステーションとの連携	① カンファレンス開催数前年度比9件増 ② - ③ 31件	① 同左(前年度比9件増) ② - ③ 51件	
訪問看護の充実		訪問件数	4,500件	2,160件	3,342件	① 病院看護師・MSWとの連携強化 ② 院内・院外へステーションのPR	① 退院後訪問に同行、病棟カンファレンスへの積極的な参加 ② -	① 同左 ② 広報誌に事業内容を掲載	
		看取り件数	15件	3件	8件	① 在宅看取りに対するシステム構築 ② 強化型への移行検討	① 終末期利用者家族へのパンフレットを利用した看取りの説明 ② -	① 同左 ② -	

1 果たすべき役割の遂行

重点取組事項		取組事例	主な目標指標	目標値	上半期実績値	12月末実績値	実行計画	上半期進捗状況	12月末進捗状況		
(4) 住民の健康づくり強化	地域医療を育てる取組の推進、保健教育	サポーターの会参加回数	12回	6回	9回	① サポーターの会参加	① 同左	① 同左			
		公開講座・お出かけ講座	27回	15回	24回	① 公開講座開催 ② お出かけ講座	① 同左(6回) ② 同左(9回)	① 同左(12回) ② 同左(12回)			
		講話実施回数	3回	3回	3回	① 糖尿病予防し隊養成講座での病院職員(腎臓内科医師、皮膚科医師、視能訓練士)による糖尿病に関する講話	① 同左	① 同左			
(1) 収入増加・確保	入院の充実	1月あたり新入院患者数(全病棟)	642人	562人	579人	-	-	-			
		1日当たり入院患者数(全病棟)	357.5人	323.8人	330.5人						
		病床稼働率(440床)	81.3%	73.6%	75.1%						
		入院単価	45,656円	44,662円	45,035円						
	外来の充実	1日当たり外来患者数	782.6人	732.6人	733.8人	-	-	-			
		外来単価	11,611円	11,809円	11,879円						
	施設基準取得の向上	新規、改定および上位届出数	4件	4件	9件	① 排尿自立指導料、在宅療養後方支援病院の取得 ② 体制強化加算、病理診断管理加算等の取得検討	① 同左 ② - ③ 超急性期脳卒中加算、看護補助者配置加算	① 同左 ② 体制強化加算1、病理診断管理加算1 ③ 同左、ハイケアユニット入院医療管理料1、看護職員夜間配置加算、後発医薬品使用体制加算1			
	CT・MRIの利用促進	CT件数	27,000件	13,109件	20,088件	① 当日至急への対応 ② 急な検査病診依頼への対応 ③ 月・診療科・医師ごとの件数を放射線科部長へ報告(情報共有)	① 同左 ② 同左 ③ 同左	① 同左 ② 同左 ③ 同左			
		MRI件数	9,400件	4,657件	7,025件						
	リハビリ単位数の確保(単位数は現場統括者除く)	理学療法士(PT)単位数	1人1日平均18単位	17.8単位	18.0単位	① 訓練以外業務の効率化による訓練時間の拡充	① 朝会・カンファレンスの出席頻度の調整による訓練時間の確保	① 同左			
		作業療法士(OT)単位数	1人1日平均18単位	17.5単位	17.8単位						
		言語聴覚士(ST)単位数	1人1日平均15単位	17.6単位	17.7単位						
	未収金対策の強化	弁護士名による督促件数	5件	0件	0件	① 弁護士名による督促案件の抽出(随時) ② 弁護士へ依頼(随時)	① - ② -	① - ② -			
		回収率(当年度発生分)	76%	72%	78%						
	人間ドック・健診の充実	人間ドック件数	1,100件	578件	985件	① 一般健康診断や人間ドック等の受入枠の増加 ② 各検診および人間ドック料金設定価格の見直し検討	① 企業の受け入れ拡大 ② 料金見直しの随時検討	① 同左 ② 同左			
		乳がん検診受診者数	800人	432人	743人				① 受診率向上のための連携・効果的施策の検討	① 40才以上の方への受診券郵送(2年に1回の受診間隔)、40才の方への無料クーポン配布(新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業)	① 同左、40歳50歳60歳65歳の方への未受診勧奨(8月)、40歳以上56歳までの方への未受診勧奨(9月)
		特定健診受診率	41%	15.1%	38.0%				① 受診券・パンフレットを対象者に郵送し特定健診を周知 ② はがき・電話等による受診勧奨 ③ 健診を受けやすい環境整備	① 同左(5月) ② はがきによる受診勧奨(8月) ③ がん検診特定健診のセット検診実施(9月)	① 同左 ② 同左、電話による受診勧奨(11月) ③ 同左、集団検診の実施(12月)
	後発医薬品への切り替え	院内調剤における後発医薬品数量割合	80%	81%	81%	① 数量シェアの確認 ② 後発医薬品切替え検討(年1回) ③ 後発医薬品切替え ④ 他院とのベンチマーク	① 同左 ② 同左 ③ 同左 ④ 同左	① 同左 ② 年2回に修正 ③ 同左 ④ 同左			

2
29
年度
予算
値の
達成

重点取組事項		取組事例	主な目標指標	目標値	上半期実績値	12月末実績値	実行計画	上半期進捗状況	12月末進捗状況
(2) 経費削減・抑制		薬品費の削減	価格交渉による削減額	200万円	146万円	255万円	① 価格交渉	① 同左	① 同左
		材料費の削減	価格交渉による削減額	50万円	0万円	20万円	① 価格交渉	① 同左	① 同左、材料費等の契約を見直し
		委託費の削減	単価契約予算執行率	100%以下	53%	81%	① ごみなどの単価契約の実績チェック ② ごみ減量の啓発活動	① ごみ排出時の立会実施による数量・内容の確認 ② -	① 同左 ② 院内周知(排出量の増加により12月5日付け実施)
			契約内容の見直し	100%	30%	50%	① 契約内容のチェック ② 契約仕様書の見直し検討 ③ 契約方法、期間の検討	① 同左 ② 実態に合っているか検討 ③ 次年度に向け検討	① 同左 ② 同左 ③ 同左
		計画的な医療機器整備	医療機器購入計画の策定	100%	0%	75%	① 医療機器購入計画の策定 ② 購入希望調査実施 ③ 購入機器の使用状況確認 ④ 購入機器利用状況の経営会議への定期報告	① - ② - ③ 同左(随時実施) ④ 27年度購入機器の28年度実績報告	① 内容を踏まえ優先順位等を考慮し年度内策定予定 ② 購入希望調査(12月) ③ 同左 ④ 同左
	購入計画に基づく機器購入		100%	0%	0%	① 備品・材料選定委員会での審議 ② 医療機器購入計画に基づく機器購入	① - ② -	① - ② 今年度については流動的であり購入自体困難	
3 効果的な広報戦略の実施	(1) 広報委員会の取り組み強化	ホームページの改善	委員会での検討回数	10回	4回	7回	① 改善点の洗い出し ② 病院PRの充実	① 同左 ② 同左	① 同左 ② 同左
	(2) 前向きな情報(市民病院のよいところ)の定期的な発信	市政のひろばによるPR	市広報誌によるPR	12回	6回	9回	① 新規病院PR記事掲載 ② 「わたしのカルテ」継続掲載 ③ 「院長コラム」継続掲載	① 病院をQ&A方式で紹介する記事掲載(9月から) ② 同左 ③ 同左	① 同左、(10月、11月、12月) ② 同左 ③ 同左
		ケーブルテレビを活用した情報発信	クローバーテレビ等の取材件数	5回	0回	1回	① マスコミへの情報発信	① 同左(クローバーテレビに取材協力依頼、病院のイベントスケジュール連絡)	① 同左
	(3) 広報活動を通じた職員の意識向上・院内改善	戦略的広報活動(何を誰にどのような方法で伝え結果どうしたいのか等)	-	-	-	-	-	-	-
4 中長期的視点での推進	(1) 次回診療報酬改定の情報の収集・適切な対応	診療報酬算定の向上	情報提供回数	12回	6回	9回	① 診療報酬適正化委員会の毎月開催(診療局、診療技術局および看護局と査定内容などの情報の共有) ② 平成30年診療報酬改定の情報収集	① 同左 ② - ③ 退院時処方7日から3日へと運用変更	① 同左 ② - ③ 同左
			院内勉強会の開催回数	2回	0回	0回	① 平成30年度診療報酬改定における勉強会	① -	① -
	(2) 440床の必要性についての協議	病床・診療科の再編	再編進捗状況(H32年度完了)	シミュレーション実施	実施	実施	① 診療報酬改定情報の収集・対応 ② 440床の必要性についての協議 ③ 地域医療構想調整会議への対応 ④ スリム化・機能見直しのシミュレーション	① 情報収集・経営会議での共有 ② PTでの検証、市長・院長等意見交換会での協議 ③ 地域医療構想推進委員会への出席 ④ 同左	① 同左 ② 病床数を440床から389床へ縮小 ③ 同左 ④ 同左
(3) 病床・診療科の再編の検討									